

高福第1286-1号
令和3年3月5日

各高齢者施設 管理者 様

埼玉県福祉部高齢者福祉課長 岸田 正寿
(公印省略)

感染発生施設へのオンライン個別支援の実施について（通知）

本県の高齢者福祉行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、高齢者施設は3密の状態になりやすく、一度感染が発生するとクラスターになりかねない環境にあります。このため、感染者が1例でも確認された施設に対して迅速に支援するため、新たにコロナ対策オンラインチーム、通称 eMAT（イーマット “electronic Medical Assistance Team”）を創設し、下記のとおり、高齢者施設に対するオンライン個別支援を開始することとしました。

高齢者施設におけるクラスター対策は初期対応が肝心です。入所者・職員の安心安全のため、eMATを是非御活用ください。

記

- | | |
|------------|--|
| 1 支援受付開始 | 令和3年3月5日（金）～ |
| 2 支援対象 | 感染者が発生した県内の高齢者入所（入居）施設
（さいたま市、川越市、川口市、越谷市、和光市は除く）
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、
介護医療院、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、有料老人ホーム、
サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特別養護老人ホーム、
認知症対応型共同生活介護 |
| 3 支援内容 | ゾーニングをはじめとする感染拡大防止対策の助言 |
| 4 支援方法 | テレビ会議システム（Zoom）を利用し、オンラインで助言 |
| 5 eMATメンバー | 感染管理認定看護師で構成 |
| 6 所要時間 | 1時間以内 |
| 7 支援手順 | 別紙1のとおり |

<連絡先>

担当 施設・事業者指導担当 小俣・上村
電話 048-830-3254
メール a3240-11@pref.saitama.lg.jp

別紙 1 (支援手順)

○事前準備

- ・オンライン個別支援は Zoom(ズーム)を使用し、前・後半の 2 部構成で行います。
- ・前半は施設の感染状況を確認しながら、図面等を使用して支援を行います(座学)。
パソコン等、大きな画面が使える端末に Zoom のインストールをお願いします。
- ・後半は施設の様子をカメラに映しながら支援を行います(巡回)。スマートフォンやタブレット等、持ち運びができる端末にも Zoom のインストールをお願いします。

1. オンライン個別支援の申込み

別紙 2 (オンライン個別支援申込書) を県に提出する。

※提出先 <メール> a3240-11@pref.saitama.lg.jp 又は <FAX> 048-830-4781

2. 日程の連絡

施設から申込みがあった日の翌々日までに、県から施設あてにメールでオンライン個別支援の日程を連絡する。

3. Zoom ミーティング URL 等の連絡

オンライン個別支援の前日までに、県から施設あて、Zoom のミーティング URL 等をメールで連絡する。

4. オンライン個別支援 (当日)

指定の時間に、ミーティング URL にアクセスし、eMAT の助言を得る。

(留意点)

- ・オンライン個別支援の様子は録画させていただきます。
録画した内容は、施設側の承諾を得られた場合、研修動画として県ホームページで公開します。
- ・本支援は無料です。(各施設における通信料は除く。)
- ・Zoom を活用した本支援は、通信量が大きくなることを見込まれます。予め御了承ください。(1 時間あたり 600 メガバイト程度。)
施設に Wi-Fi 環境が整っている場合は、Wi-Fi を御利用ください。

※施設に Wi-Fi 環境がなく、モバイル通信の通信量を抑えたい場合は、図面等を使用した前半の支援 (座学) のみとすることも可能です。

オンライン個別支援申込書

提出日 令和 年 月 日

○基本情報

施設名	
施設種別	
所在地	
担当者	
電話番号	
メールアドレス	

○希望日程（なるべく幅広く時間帯を指定してください。）

第1希望	月	日	時～	時
第2希望	月	日	時～	時
第3希望	月	日	時～	時

○課題、質問事項

・

施設の設備や感染状況等を確認し、ゾーニング等について具体的な支援を行いますので、本申込書と併せて、以下の書類を御提出ください。

- ・施設の平面図（グリーンゾーンやレッドゾーンを色分けしたもの）
- ・感染状況一覧（入居者及び職員ごとに、感染状況の経緯を示したもの）